

## 会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度 第5回 上尾市立原市中学校学校運営協議会	
開 催 日 時	令和6年3月25日(月) 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 3時00分 ~ 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 4時45分	
開 催 場 所	上尾市立原市中学校 図書室	
会長氏名	会 長 山田 正也	
出席者(委員)氏名	会 長 山田 正也 副会長 宮川 義弘 委 員 神宮 知子 中野 住衣 坂本 忠光 委 員 栗田 尚 高村 彰 委 員 関 正憲 主幹教諭 須田 治茂 教 頭 清水 諭 校 長 洞派 英樹	
傍聴者	0名	
議 題	(1) 令和6年度学校運営協議会について (2) 教職員の働き方改革について	
協 議 要 旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 次年度の学校運営方針を校長が説明し、委員の方から意見をいただいた。	・小中一貫教育の推進とあるが、どの程度のことをやっていかないといけないのか分からない。施設更新計画については、学校・市民両方がよく分かっていない。しっかりと説明すべきではないか。 ・学校の課題を明確に提示してもらえば、それに対する対応策を考えることができる。まずは、学校運営協議会委員が学校の現状を知ることが大切であるため、年度当初に示してもらいたい。
(2) 教職員の働き方改革について校長が説明し、委員の方から意見をいただいた。	・教職員の働き方改革と曖昧に言っているが、仕事量とそれに費やしている時間を細かに把握できないと、具体的に時間を削減できない。何の仕事にどれくらいの時間を要しているのか等の分析をする必要がある。 ・スクラップ&ビルドの考えをはっきりさせていかないと勤務時間が長引いていくだけである。新しいことをやるのであれば、何かを廃止するべきである。 ・年度初めの状態で、教職員の数が足りないのでは話にならない。人員がないのに、残業時間を減らせとだけ言うのはおかしい。教育委員会がしっかりと環境整備を行うべきである。	